

## 経営力強化・新分野進出支援人材育成事業

平成23年度 実施結果

### 1 経営力強化（10社26名）

#### （1）2級建築施工管理技士科

地方の建築を中心とする中小建設業者の経営環境は年々厳しさを増している。厳しい経営環境の中で、中小建設業者同士の競争は益々激しくなっているのが現状である。このような環境の中で、建設業者にとって若手従業員の定着の不安定さが課題となっている。

また、塗装業者にあっては、単なる塗装工事のみではなく、一般建築工事の技能も要求され、建築業者との境界が徐々に薄れつつあり、建築関連の知識と技術求されているのが課題となっている。

今回、若手従業員の建築施工管理技士における知識と技術レベルの向上を目標とし、企業が抱える課題の解決に直結した人材育成研修として、2級建築施工管理技士の講習会を開講し免許取得を目指すことを目標とする。

日 程 平成24年3月1日、8日、15日、22日、29日

時 間 昼間30時間 10社26名

### 2 新分野進出（20社30名）

#### （1）れんが積み住宅及びリフォーム基礎工法技術習得科

ブロック工事等を主体とした企業経営でしたが、景気低迷等工事量の減少などで企業経営が厳しく、新築住宅及び中古住宅リフォーム基礎工法技術等新分野進出のためと従業員のレベルアップを図るため、耐火性・耐震性に優れ、外壁の塗り替えなどメンテナンスが不要で、また、市場価値が落ちないれんが積み建築工事の基礎工法技術を学習し、企業経営の安定に向け従業員教育を実施する。

日 程 平成23年6月25日～26日

時 間 昼間14時間 6社10名

#### （2）太陽光発電装置技術科

近年厳しい環境であるが、堅実に業績を維持している。今は安定した経営を維持しているが、今後の受注については、全く見通しがつかない状況である。

新規事業については関心が高く、太陽光発電は今後、大きく伸張するものと期待し、この機会に太陽光発電据付工事施工技術を習得し、新分野へ積極的に取組む事を目標とする。

日 程 平成24年2月27日～28日

時 間 昼間12時間 11社11名

#### （3）高齢化社会等に対応したリフォームビジネス科

従来の建築関連専門工事業から住宅関連産業分野（障害者自立支援、高齢者自立支援リフォ

ーム及びバリアフリー関連ビジネス等)への進出にあたっては、建設業のビジネス手法からクライアント等の将来を見据えた提案ビジネスを中心としたビジネススタイルになるため総合的な知識が必要とされます。

今回の講習会では、日本増改築産業協会の「リフォームハンドブック」を使用し、新しい時代のリフォームビジネス等を学習し、そこから住宅関連産業分野への新分野進出等を目指し、企業経営の安定に向け従業員教育を実施します。

日 程 平成24年3月15日～16日

時 間 昼間14時間 2社4名

#### (4) 建林協同科

公共工事削減等に伴い、経営環境に大きな変化が求められている。林業分野においては労働力不足や森林整備の対応力不足などの課題があげられる。林業分野への進出や、現在の土木工事(林道・山道)整備にあたっては、基本的な技術と知識を習得させるため、社員に伐木作業や特殊伐採作業などを学習し、知識習得を図ることを目的とする。

日 程 平成24年3月5日～8日

時間 昼間28時間 1社5名